

目 次

スマートグリッド技術による需要サイドのエネルギー利用の最適化

一般社団法人電気協同研究会主催平成 25 年度研究討論会報告書

第 1 章 平成 25 年度 電気協同研究会 研究討論会の概要	(3)
1-1 実施概要等	(3)
1-2 主催者および来賓あいさつ	(3)
1-3 講演者などのプロフィール	(5)
1-4 平成 25 年度研究討論会の概要	(7)
1-4-1 講演の概要	(7)
1-4-2 パネルディスカッションの概要	(8)
第 2 章 研究討論会講演	(11)
2-1 「エネルギーシステムインテグレーションと需要の能動化」	(11)
東京大学 生産技術研究所 エネルギー工学連携研究センター 特任教授 荻本 和彦氏	
2-1-1 電力需給の課題—需給調整能力の減少—	(11)
2-1-2 需給調整の課題への対応—需要の能動化等によるフレキシビリティの確保—	(15)
2-1-3 スマートグリッドはシステム改革を目指すトータルアプローチ	(16)
2-1-4 システムインテグレーションの視点が必要	(18)
2-2 「スマートハウスと HEMS」	(19)
三菱電機 リビング・デジタルメディア技術部 主席技師長 望月 昌二氏	
2-2-1 スマートグリッドへの取り組み	(19)
2-2-2 大船スマートハウスの概要	(20)
2-2-3 ゼロエミッションの検証結果	(21)
2-2-4 長期停電とデマンドレスポンス対応	(21)
2-2-5 三菱電機の事業化の取り組み	(22)
2-3 「新電力における新サービスへの取り組み」	(24)
株式会社 エネット 経営企画部長 谷口 直行氏	
2-3-1 新電力とは	(24)
2-3-2 新電力にとってのネガワット	(25)
2-3-3 スマートサービスとは	(26)
2-3-4 見える化と DR の効果と新しいサービス	(28)
2-4 「地域コミュニティと次世代モビリティが創出する低炭素社会」	(32)
トヨタ自動車株式会社 技術統括部 主査 川本 雅之氏	
2-4-1 プロジェクトのメインターゲット	(32)
2-4-2 予測、インセンティブ、フィードバック	(33)
2-4-3 豊田市実証で提供する設備	(33)
2-4-4 見える化、ポイントインセンティブとその効果	(34)
2-4-5 車に直結したエネルギーマネジメント	(37)
2-4-6 V2H の条件	(38)

2-5 「スマートグリッドとスマートハウス・ビルの相互連携技術標準化の推進」	(40)
早稲田大学 先進グリッド技術研究所 招聘研究員 石井 英雄氏	
2-5-1 スマートハウス国際標準化研究事業の背景	(40)
2-5-2 取り組みの体制と課題	(41)
2-5-3 新宿実証センター設置の意義およびセンターでできること	(43)
2-5-4 多様な研究活動	(46)

第3章 パネルディスカッション (49)

3-1 パネルディスカッション	(49)
3-1-1 電気事業者とスマートグリッド	(49)
東京電力株式会社パワーグリッドカンパニーシステムエンジニアリングセンター 所長 岡本 浩氏	
3-1-2 プレゼンテーションの補足	(52)
3-1-3 需要サイドのエネルギー利用の最適化の評価、評価の視点	(54)
3-1-4 自由化時代の安定供給の技術的・制度的枠組み	(54)
3-2 質疑	(57)